

Acueil News

令和7年6月号 (第 136号)

編集・発行

特別養護老人ホームアクイール

広報委員 担当 石綿

我孫子市岡発戸1498

☎04-7165-6511

わおん いちご狩り



わおんでは5月27日にいちご狩りを行いました。屋外の農園ではなく、フロア内に生イチゴをつるし、好きなものを皆さんに摘んで召し上がっていただくという趣向です。なかなか皆さんを屋外のいちご狩りにお連れすることは難しいため、いちご狩りの雰囲気を楽しんでいただくとう企画したイベントでした。生のフルーツを取ってそのまま食べるだけでも普段のメニューより美味しく感じられるから不思議です！どのご利用者も素敵な笑顔で楽しまれました。お手伝いさせていただいている私たち職員も盛り上げつつ一緒に楽しませていただきました！一部の写真のみの掲載ですので、他の写真もご覧になりたい方は職員へ気軽にお声をかけて下さい！

しずく・てまり

外出先としては初めての、柏の葉公園内にあるバラ園に行ってきました。規模としては大きいほうではありませんが、円形の敷地の中にバランスよく様々な品種が植えられており、鑑賞しやすいレイアウトで、すべての株がまさに満開のタイミングでした。



当日は初夏の陽気で日向は暑いくらいでしたが、バラは香り良く、日を浴びて輝いてとてもきれいでした。久しぶりの外出で車中もとても賑やか。バラの前で記念撮影し、ご利用者も職員も笑顔で楽しい一日になりました。

【食中毒予防に関する研修】

食品の持ち込みに関して、6月～9月の間はご遠慮していただいているところですが、毎年この時期に管理栄養士が講師となって、食中毒に関する研修を実施しています。今年度はまず基本事項の確認として、食中毒を引き起こす細菌の種類やその特徴・症状を説明、予防のポイントを確認しました。そこから普段私たちが行っているケアの中で、無意識にリスクある行動をしてはいないか改め確認すると共に気を引き締める事が出来ました。

私生活でも役立つ知識を学ぶことができ、感染を拡散しないために平素より意識して取り組んでいきます。

食中毒の他に、高齢者の脱水症状についても勉強させて頂きました。その中で経口補水液の重要性と作り方の説明とともに試飲もあり、ご利用者・職員の脱水予防に活用していきます。



【事故防止に関する研修】

事故を未然に防ぐためには、事故を引き起こす原因についてあらゆる場面を想定し、把握しておく必要があります。そのため、今回は「危険予知トレーニング(NAC)」を通して、介護の場面での危険因子に如何に気づくことが出来るかという演習を行いました。これは介護業界・保育業界・医療業界・工事現場・工場などのさまざまな業種・場面で行われているものです。トレーニングをすることで、施設で起こりうる事故や怪我の危険を回避するための心がけや習慣を身につけることができます。今回は食事の場面のイラスト用意し、どのようなリスクが潜んでいると思われるか各自発表後、ディスカッションを行い、他の場面にも共通するリスクの顕在化を行いました。個人個人では気付けなかったかもしれないリスクの事例を確かめ、それぞれの意識を高めました。普段から危険を予知し、万が一の時には冷静な対応が出来るよう今後も努めてまいります。